



# 代っ子通信

令和6年11月1日

<第32号>

校長 平塚智康

## マラソン大会 ～たくましい心と体を～

10月24日(木)、マラソン大会が行われました。今、かなざわマラソンをはじめ、全国各地で様々なマラソン大会が開かれ、マラソンを生涯スポーツとして楽しむ人たちが増えています。しかし、子どもたちにとって、長い距離を走るマラソン(持久走)は、つらいし苦しいし、できれば走りたくないなあと思う子が多いのが現実です。(私もそんな子どもでした。)

10月に入り、子どもたちは、自分の目標を立て、運動場のトラックを何週も走りながら、そして本番のコースの下見をするなどして練習を重ねてきました。マラソン練習のある日は、憂鬱な気持ちになった子も少なくないはずですが、しかし、そんな逃げ出したい気持ちと向き合い葛藤しながら、子どもたちの心と体は少しずつ強くなっていきます。(私もそんな風に小学校時代、マラソン練習やマラソン大会を乗り越え、中学時代には学校の駅伝代表選手として市で優勝するまでに成長できました。記録だけでなく、人生をたくましく生き抜く精神力の基礎も培われたと思っています。マラソン愛好者の方々も、つらさや苦しみを乗り越えた向こう側にある達成感や喜びを求めて、マラソンにはまってしまうのかもしれないですね。)

仏教の教えに「四苦八苦」という言葉があります。人生には、つらいこと、苦しいことが山ほどあります。子どもたちには、そんな逆境や困難を乗り越えていく、たくましい心と体を身につけてほしいと願っています。



### 101 〇〇 〇〇

わたしは、おうえんしてもらってやるきがでてきてがんばりました。これから二ねんせいになっても、もっとがんばりたいです。おとこの子のみんなが、つらくてもちゃんとはしっていてすごいなおもいました。

### 101 〇〇 〇〇

やまざきせんせいがおうえんをしてくれたからぼくはがんばりました。そしたらよこのともだち、こがみいちろうくんがおうえんをしてくれました。

### 101 〇〇 〇〇

わたしはさいごまでつらくてもがんばった。わたしはがんばれってきこえたから、いっしょうけんめいにはしりました。あおとくんがいっしょうけんめいさいごまでがんばってはしていました。

### 102 〇〇 〇〇

あしがすこしつかれたけど、ゴールまでがんばりました。あるきそうになったけど、ゴールまではしりきました。らいねんはもっとじぶんのペースでがんばりたいです。

### 102 〇〇 〇〇

みてるひとががんばっておうえんをしてくれてうれしかったです。二ねんせいになってもあきらめないでがんばります。9いになったけど、たのしかったです。

### 102 〇〇 〇〇

とちゅうからはすこしつかれたけど、さいごまではしれました。がんばってうでをふってはしました。



小学校に入学して半年が経った1年生。あったことや思ったことを、上手に作文に書けるようになりましたね。つらかったけどがんばったこと、おうえんしてくれてうれしかったこと、二ねんせいになったらもっとがんばろうと思ったこと・・・自分の気持ちをすなおに表していますね。  
がんばれ1年生！みんなの成長が楽しみです。

## マラソン大会 各学年 1 位のみなさん

<1年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

<2年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

<3年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

<4年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

<5年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

<6年生> 男子1位 〇〇 〇〇 女子1位 〇〇 〇〇

最後まで歯を食いしばって、よく走りぬきました！  
よくがんばったね！

